

〈考える力〉とは何か？—思考の教育における哲学系諸学の役割

日 時：11/10（土）13:00-16:00

会 場：テレコムセンター 8階 会議室 B

出展者：日本学術会議第一部哲学委員会哲学・倫理・宗教教育分科会

概要

現在の教育改革の方向性として、PISAのキー・コンピテンシー教育、大学入試改革、「考え、議論する道徳」の教科化、新科目「公共」の導入、シチズンシップ教育などに見られるように、「考える力」を育てることがすべての学校教育の課題となっています。とりわけAIの発展によって、人間にしかできない創造的な思考が求められているといえます。しかしその「考える力」とはそもそもどのような力のことか、求められる「考える力」の内実とは何なののでしょうか。「考える力」すなわち思考力は、哲学分野の伝統的な課題であるだけでなく、心理学、認知科学、人工知能研究など複数の科学分野に横断的に関係し、なにより教育における最重要テーマです。「考える力」とは何かを、改めて定義から問い直し、その教育の可能性と現代社会における意義、さらに教育評価の問題について議論しました。

登壇者

楠見 孝(京都大学大学院教育学研究科 教授)

松原 仁(公立はこだて未来大学複雑系知能学科 教授)

山内 清郎(立命館大学文学部 准教授)

森田 美芽(大阪キリスト教短期大学 特任教授、日本学術会議 連携会員)

藤原 聖子(東京大学大学院人文社会系研究科 教授、日本学術会議第一部 会員)

一ノ瀬 正樹(武蔵野大学グローバル学部 教授、日本学術会議 連携会員)

中村 征樹(大阪大学全学教育推進機構 准教授、日本学術会議 連携会員)

河野 哲也(立教大学文学部 教授、日本学術会議 連携会員)



考える力とは?

考える力を求めらるものは?



心理学・AI・哲学の視点から!



指定討論者によるQ&A

考えることとAIのつながり

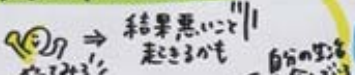


1- 原正樹

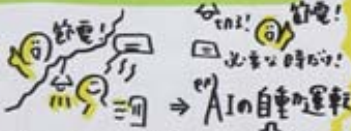
① 事実的/規範的? 批判的思考をAIで修正

人のバイアスがある。それは正しい方向か?

② 行動重視/結果重視?



③ 自己中心的/自己包含的?



④ 論理的推論について 特性的なAIの強み

Graphic by YURINAKAO

Q&A

上級仮説を教える 一般的に可能? 分野・状況による

発見能力を子どもに教える?

- 問題発見を身につけて活用
- 何なんでもハッキリ思う! 叱咤 誰もかき止らさず

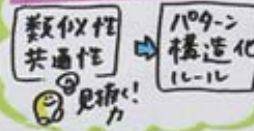
人の認知は他分野に広用に...?

⇨ 転移がトレーニングが必要!

問題と思考力と 批判的思考の関係

- 1st Stepは 質問すること → 広さ
- 動機づけ → 深さ

分野を超えた応用の例



哲学を学ぶと身につくこと

- 論理的思考力
- クリティカルシンキング
- メタ思考力
- 創造的思考力

考える力とは何か

思考の教育における 哲学系諸学の役割

1/10 @元コンセンサス8F会議室B

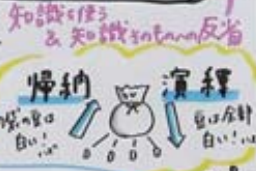
- ① 批判的思考の育成 どうやって小中学校? AIの自律的学習
- ② コピペ-AIの身体認知 能力の拡大 AIの自律的学習



中村征樹

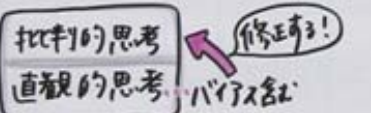


藤原聖子

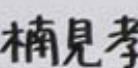


心理学から見ると...

考える = 心的な情報の操作



心理学独自の養育力 人間を複眼的に見る力



楠見孝

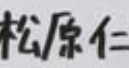
批判的思考の教養方 スキル 具体的場面? 体系的に パワーアップ

AIから見ると...

人工知能 何? 定義が難しい!

- ルールが明確 ← AI得意!
- ルールが不明確 + AI不得意!

コンピュータの役割 AI 知らないAIにはAIがない!



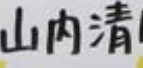
松原仁

哲学から見ると...

経験 為す 深学小 PBL Active Learning

なぜやるの? 方向づけ

論理的推論 (トピック) 人は... 思考



山内清郎